



の ぞ み 希 望

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita>



一年を終えるにあたり

校長 若色 昌孝

校舎北側の桜が開花しました。いよいよ春の訪れです。

3月19日、やわらかい春の光が差し込む本校体育館で、平成30年度卒業証書授与式が挙行されました。卒業生114名が、凛とした姿で卒業証書を受け取り、杉田小学校を立派に巣立っていきました。私からは、「一生懸命さを笑わない人であってほしい」ことと、「家族を大切にすることであってほしい」こと、この二つを卒業生に伝えました。これからもこのまちで育つ本校卒業生を応援してくださいませよう、よろしく願いいたします。

さて、今日、3月25日は平成30年度の修了式です。杉田っ子は、どの子も、しっかりと一年分の成長をしました。その姿は、輝いても見え、頼もしくも見えます。来年度も、『学校大好き このまち大好き 杉田っ子』の学校教育目標をめざし、自分も友達も大切に、まちから多くのことを学ぶ子を育てていきます。また、「先に挨拶、杉田っ子」…自分から挨拶のできる子どもを育てていきます。

着任して一年間、保護者の皆様、まちの皆様に支えられ、今日まで来ることができましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も杉田小学校に対し、皆様方の変わらぬご支援とご協力をいただけますよう、よろしく願い申し上げます。

副校長 鈴木 和枝

今年度の冬休みに入る前のことです。12月の最終日の下校の際、わざわざ職員室まで来て「いろいろとお世話になりました。具合が悪くなったときに、ここで寝かせてもらって助かりました。ありがとうございました。」と言って頭を下げとお辞儀をし、帰った子どもがいました。職員室にいた職員みんながその飾り気のない所作に笑顔になり、「さようなら。冬休みも元気でね。」と声をかけました。

杉田の子どもたちは、人間味にあふれ、エネルギーにあふれた子どもたちです。この子どもたちのよさこそが、杉田小学校のよさであり、大きな強みであると感じています。改めて子どものもつよさにたくさん気付かせてくれた杉田小学校の子どもたち、そしていつも学校を支えてくださった保護者の皆様、地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。